

2014年（H26年）5月25日（日）

同窓会だより

第67号

発行

長野県松本ろう学校同窓会

新会長あいさつ

松本ろう学校同窓会長 内田博幸

ご存知のように、松本ろう学校創業者・ろうあ校長小岩井是非雄先生は、私も同門である官立東京聾啞学校（旧・国立筑波大学附属聾学校）を卒業された大先輩です。附属聾学校出身者として小岩井先生が松本ろう学校同窓会を創立されました。以降、私は、歴代会長の曾山長男氏、宮下豊輔氏、降旗久氏、葦澤正敏氏の先輩の皆様からのご指導を頂きながら、事務局長（兼副会長）を勤めさせて頂きましたが、今回、3月15日（土）定期総会・役員改選において、会長葦澤正敏さんの後任として、第12代会長（兼事務局長）に就任いたしました。今後ともご指導の程よろしくお願い申し上げます。これからも母校の「長野県松本ろう学校」を見守ってまいりたいと思っております。

さて、母校の今後の課題は、松本ろう学校の児童生徒人数の減少です。中信地区の特別支援教育方針の問題もあり、「松本ろう学校を支える会」において、母校職員、PTA、親の会、同窓会と共にしっかりと協議していきたいと思っております。

尚、「松本ろう学校」と「同窓会」に対して、何かありましたらご遠慮なく同窓会役員までお寄せくださいますよう、ご協力お願い申し上げます。

終わりに、皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。



「ソメイヨシノの満開」と「同窓会記念樹（石製）」

（2014/4/19 撮影：中村 聖）

同窓会 第69回定期総会開催の報告

去る3月15日（土）午前10時より松本市中央公民館（Mウイング）にて第69回定期総会が開催されました。出席者（会員、来賓、賛助会員含）約30名と少なく残念でした。

内田同窓会事務局長の司会で定期総会が始まり、昨年亡くなられた同窓生の降旗久さん、松沢守彦さん、甕俊喜さん、畑中洋子さん、中村千里さん、井原美江さん、元母校教諭・元同窓会相談役の横山徳三先生に、黙とうを捧げました。

来賓の学校長の米持絹子先生、中信聴覚障害者親の会長濱野進さん、長野ろう学校同窓会長代理の徳武守門さんには、ご多忙のところご臨席いただき、ご祝辞を賜りました。

新海和子さんを議長として、議事に入り、内田事務局長と加納栄会計部長を中心に、平成25年度活動報告・会計決算報告及び平成26年度事業計画・会計予算などの審議を行い、それぞれ承認されました。

会費値上げに対して、出席者から多くの意見が出された結果、今までと同額で承認されました。

役員改選の結果は、下記の通りです。

【平成26～27年度役員名簿】

- ・会長（兼事務局長）：内田博幸 ・副会長：葦澤正敏 ・会計部長：加納 栄
- ・幹事：相澤英人、熊谷 巧、中村 聖、中村諏訪子、上原幸子
- ・会計監査：上原滋一郎、米田 至

長野県教育委員会特別支援教育課より

定期総会終了後、午前11時45分から、長野県教育委員会特別支援教育課より「中信地区特別支援学校のあり方の検討について」の説明を頂きました。現在の松本ろう学校と松本盲学校の児童生徒数が減少し、養護学校の児童生徒数の過大化、過密化が課題だそうです。今後、各校の持つ課題の解決など、中信地区特別支援学校のあり方について、連携協議会を設けて「中信地区特別支援学校のあり方」について検討など、協議していきたいそうです。

尚、「中信地区特別支援学校」に対して、ご意見などありましたら同窓会役員までお寄せください。

同窓会・定期総会及び記念講演会のスナップ写真



定期総会において、同窓会長葦澤正敏氏の挨拶と学校長米持絹子先生の祝辞



長野県教育委員会・特別支援教育課より
「中信地区特別支援学校のあり方の検討について」の説明



福嶋伸彦氏の記念講演会と陶芸作品の展示

福嶋伸彦氏の 記念講演会 に参加して

去る3月15日（土）定期総会終了後、記念講演会に参加しました。講師の福嶋伸彦氏をお迎えして、①「明日への希望」②「障がいにも負けるな…！」と題して、生い立ちの様子をお話して頂きました。

福嶋さんは、1歳半頃、高熱により聴力を失いました。福井ろう学校に在籍し、小学部から高等部と過ごしてきました。

「明日への希望」→ 野球が大好きで、ろう学校野球部に入部して、憧れの甲子園（軟式野球大会）を目指して、毎日放課後厳しい練習を繰り返して、福井県大会に出場し、優勝→ 地方大会出場（北陸）→ 全国大会出場を果たすことが出来たそうです。「ろう学校野球部が特殊学校差別問題」を克服し、ろう学校関係者や福祉団体などの支援のおかげで、高野連の規定が改正され、出場が認められるようになったビデオを見せて頂きました。

「障がいにも負けるな…！」→ 小さい時から絵が大好きで、ろう学校では油絵を描きました。卒業後、美術大学に入りたかったが、ろう者を受け入れてくれなかったので断念。知人や親の勧めで陶芸の道に入り、陶芸家を目指すために修業しますが、腕を磨くのに時間がかかったそうです。ようやく越前窯『ほたる窯』を開窯して、陶芸を制作したそうです。家の近くの海を眺めて「明日への希望 → 《夕陽》 今日の日も沈んでも、必ず明日は昇る、希望を捨てずに…。」の心を込めて陶芸を作りました。

講師のご活躍。夢を叶えるには根気や忍耐や努力が必要だ、とつくづく感じ、“失敗は成功のもと”と、私はそう思います。福嶋氏の素晴らしいビデオとお話を頂き、ありがとうございました。

（同窓生：仁科和夫）

お礼のことば ～ 福嶋先生より ～

第69回同窓会総会には、記念講演の講師としてお招き頂き、誠に有り難うございました。講演におきましては、長時間にわたり、ご静聴頂き本当に有り難うございました。又、総会に参加させて頂いて、会員の皆様方の色々な活動状況を聞き、大変勉強になりました。夜は、交流会を開いて下さり、皆さんと楽しく話げできた事は大変嬉しく、良い思い出となりました。貴校ならびに貴同窓会の、益々のご発展をお祈り申し上げます。

有り難うございました。

（ろう陶芸家：福嶋伸彦）

松本ろう学校のろう教員

平成26年度松本ろう学校には、ろう教員が2名います。小学部・黒澤美怜先生、中学部・上嶋太先生です。

※長野ろう学校には、ろう教員が2名（千嶋宏典先生、田中郁人先生）います。

「転勤（異動）のあいさつ」

前松本ろう学校高等部教諭 篠原 雅哉

この春より、松本ろう学校から松本市立大野川中学校へ異動となりました。現在、乗鞍高原までの158号線を1時間かけて通勤しております。

今回は聴覚障害者として「自分がどこまで出来るか、挑戦したい」と、普通校への異動を希望しました。

大野川中学校では生徒も先生方も健聴者で、手話が全くない職場でのスタートとなり、まだまだコミュニケーションに苦労しておりますが、素晴らしい生徒・先生方に囲まれ充実した毎日です。そして、いつかこの経験がろう教育の現場に戻った時に役に立つと信じております。

そして同窓会の皆様方にも、今後とも変わらずご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。



前松本ろう学校実習助手 伊藤 みずほ

大学時代で取得した社会福祉士という資格を活かせる仕事に転職するために、5年間お世話になった松本ろう学校に別れを告げてからおおよそ2ヶ月経ちました。皆様に教えて頂いたことを生かして、新天地で頑張っております。今、私は毎日年配の方のお世話をさせて頂いております。利用者とのコミュニケーションは、手話だけでなく筆談も使いにくいので口話で頑張っております。大変ではありますが、その分通した時の喜びも大きいです。人と関わることの喜びを今感じています。

松本ろう学校では「聾者」の先輩との出会いにより様々な生き方を学ぶことができます。そして、卒業後は、社会で生きる聴覚障害者にとっては心の拠り所となる所です。それが松本ろう学校同窓会であると思います。皆様との出会いが私にとって心の糧になっています。これからも、私は、「聴覚障害者が社会で自分らしく生きるためにどうすべきなのか」を考えながら頑張っていきたいと思っております。応援して下さいました皆様、誠にありがとうございました。

（現在：富士見町社会福祉協議会）

同窓会：平成 26 年度事業計画

- ・ 母校入学式 平成 26 年 4 月 4 日 (金)
- ・ 東海分会定期総会 5 月 17 日 (土)
- ・ 会報『同窓会だより』第 67 号発行 5 月 25 日 (日)
- ・ 東京分会定期総会 6 月 29 日 (日) 予定
- ・ 長野ろう学校とのマレットゴルフ交流会 (安曇野市) 7 月 19 日 (土)
- ・ 会報『同窓会だより』第 68 号発行 9 月末
- ・ 母校第 44 回はと祭 10 月 11 日 (土) 12 日 (日)
- ・ 各ろう学校との交流会
- ・ 卒業生に対する説明会 平成 27 年 3 月 (予定)
- ・ 母校卒業式 3 月 19 日 (木)
- ・ 同窓会第 70 回定期総会及び記念講演会 3 月末
- ・ 会報誌『白鳩の友』第 61 号発行 3 月末

平成 26 年度：松本ろう学校だより

【在籍数】

- ・ 母校教室 2 名
- ・ 幼稚部 7 名
- ・ 小学部 11 名
- ・ 中学部 9 名
- ・ 高等部 4 名
- ・ 専攻科 6 名

【同窓会係職員】

- ・ 顧問 校長 米持 絹子
- ・ 世話役 教頭 木下 武
- ・ 相談役 幼稚部 氷川 明子
- ・ 相談役 小学部 黒澤 美怜 (主任)
- ・ 相談役 中学部 三浦久美子
- ・ 相談役 高等部 筒井 裕子
- ・ 相談役 専攻科 柳澤奈津美
- ・ 相談役 寄宿舍 田島 順子



筑波大学附属聾学校同窓会・定期総会

私は、筑波大学附属聾学校専攻科で2年間、美術の勉強を学び、卒業した。

去る4月20日（日）午後1時より、筑波大学附属聴覚特別支援学校（旧・筑波大学附属聾学校）3階多目的スペースにて筑波大学附属聾学校同窓会・平成26年度定期総会が開催され、出席者約60名（主に関東地区在住同窓生）、初めて出席した。母校先輩後輩の皆さんと久しぶりにお会い出来て嬉しかったし、母校の思い出がよみがえった。

「附属聾学校同窓会北信越部会」設立（案）と「第62回全国ろうあ者大会 in 長野」のPRを提出した結果、ご承認を頂いた。（内田記）



長野ろう学校同窓会・定期総会



去る4月27日（日）午後1時半より、長野ろう学校3階会議室にて長野ろう学校同窓会・第45回定期総会が開催され、来賓として出席した。元松本ろう学校職員の丸山秀樹先生と千嶋宏典先生、田中郁人先生に久しぶりにお会い出来て嬉しかった。

定期総会が行われ、同窓会長の挨拶（宮崎孝治氏）、昨年度活動報告他、来年度事業計画・会計予算案、同窓会館運営報告などを協議した結果、すべて承認された。（内田記）

□同窓会「賛助会員」募集のお知らせについて

◆「賛助会員」は、旧・現職員、PTA、親の会、同窓会会員外（友人でも可）から募集

◆年会費500円 ◆「同窓会だより」と企画チラシなどを配布いたします。

◎「賛助会員」申込については、同窓会事務局長内田博幸までお問合せください。

(FAX0263-72-9328)

〇〇お願い〇〇

- ① 平成26年度：会費納入のお願い
- ② 郵便はがき「青い鳥」無料配布の寄付のお願い
※別紙のとおり、配布します。同窓生の皆さん、ご協力お願い申し上げます。



第62回全国ろうあ者大会 in 長野のご案内

平成26年6月12日（木）～15日（日）の4日間、長野市ビッグハットと若里市民文化ホールにて「第62回全国ろうあ者大会 in 長野」が開催されます。

◆6月12日～15日、若里市民文化ホール（2階プロムナードギャラリー）にて、「長野ろう学校・松本ろう学校の生徒作品」と「全国聴覚障害者写真コンテスト入賞作品」、「松本ろう学校の初代校長・ろうあ者である小岩井是非雄先生の胸像（レプリカ）」の展示ほかを行います。

～ ぜひ、皆様のご来場をお待ちしています！ ～



ろうあ者大会マスコット